第17期 第40回 豊見城市農業委員会 総会

1 日 時: 令和5年8月24日(木) 午後1時31分～午後2時21分

2 場 所: 豊見城市役所 3階第3会議室

3 出席農業委員 (8 名)

会 長: 1番 瀬長 澄子 委員

職務代理: 2番 上原 啓一 委員

委 員: 3番 金城 敏満 委員 4番 當間 康由 委員 5番 宮里 由美子 委員

6番 金城 朝之 委員 7番 比嘉 強 委員 8番 瀬長 輝男 委員

4 欠席農業委員 (0 名)

5 農地利用最適化推進委員

東部地区: 長嶺 幸雄 委員 ・ 大城 空 委員

西部地区: 高安 昌俊 委員

5 農業委員会事務局職員

局 長: 新田 靖

班 長: 宇地原 健 主任主事: 長嶺 文斗

6 議事録署名委員

6番 金城 朝之 委員 ・ 7番 比嘉 強 委員

7 付議すべき案件

報告第 224 号 農地転用後の利用状況の報告について

報告第 225 号 転用許可に係る工事の進捗状況報告について

報告第 226 号 転用許可に係る工事の完了報告について

報告第 227 号 農地法許可の取消し願いについて

報告第 228 号 確認願について

報告第 229 号 現況証明願について

報告第 230 号 農地法第4条第1項第8号の規定による農地転用届出について

報告第 231 号	農地法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出について
議案第 116 号	農地法第3条の規定による許可申請について
議案第 117 号	引き続き農業経営を行っている旨の証明書の発行について
議案第 118 号	農地法第4条第1項の規定による許可申請について
議案第 119 号	農地法第5条第1項の規定による許可申請について
議案第 120 号	一時転用承認願申請について
協議第 33 号	農地中間管理事業の推進に関する法律に基づく農用地利用集積等促進計画(案)の提出に係る意見決定について
協議第 34 号	農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想の変更に係る意見聴取について

8. 会議の内容

議長	<p>皆さん、こんにちは。ただいまから第 17 期豊見城市農業委員会第 40 回総会を開催いたします。</p> <p>(午後 1 時 31 分) 開会</p>
議長	<p>本日の議事日程は、お手元にお配りのとおりです。 会期は、本日 1 日限りといたします。 本日の出席委員は 8 名中 8 名で、豊見城市農業委員会会議規則第 11 条の規定により定足数に達しておりますので、総会は成立します。 次に議事録署名委員について、豊見城市農業委員会会議規則第 13 条の規定に基づき、本日の議事録署名委員に、第 6 番委員の金城朝之委員と第 7 番委員の比嘉強委員のお二人、また会議書記に農業委員会事務局の新田事務局長及び長嶺主任主事をお願いいたします。 これより報告案件に入ります。初めに、報告第 224 号について事務局の説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、議案書の 2 ページをご確認ください。 報告第 224 号「農地転用後利用状況の報告について」、今回 1 件ございました。内容を確認の上、県知事へ進達を済ませておりますので、ご報告いたします。以上となります。</p>
議長	<p>ただいまの報告第 224 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。 特に質疑ないようですので、進行します。 次に、報告第 225 号について事務局の説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、議案書の 4 ページをご確認ください。 報告第 225 号「転用許可に係る工事の進捗状況報告について」、今回 1 件ございました。内容を確認の上、県知事へ進達を済ませておりますので、ご報告いたします。以上となります。</p>
議長	<p>ただいまの報告第 225 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。 特に質疑ないようですので、進行します。 次に、報告第 226 号について事務局の説明をお願いいたします。</p>

事務局

それでは、議案書の 6 ページをご確認ください。
報告第 226 号「転用許可に係る工事の完了報告について」、今回 5 件ございました。内容を確認の上、県知事へ進達を済ませておりますので、ご報告いたします。以上となります。

議長

ただいまの報告第 226 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。
特に質疑ないようですので、進行します。
次に、報告第 227 号について事務局の説明をお願いいたします。

事務局

それでは、議案書の 8 ページをご確認ください。
報告第 227 号「農地法許可の取消し願いについて」、今回 2 件ございました。内容を確認の上、県知事に進達を済ませておりますので、ご報告いたします。以上となります。

議長

報告第 227 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。
特に質疑ないようですので、進行します。
次に、報告第 228 号について事務局の説明をお願いいたします。

事務局

それでは、議案書の 10 ページをご確認ください。
報告第 228 号「確認願について」、今回 1 件ございました。内容を確認の上、確認書を発行いたしましたので、ご報告いたします。以上となります。

議長

報告第 228 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。
特に質疑ないようですので、進行します。
次に、報告第 229 号について事務局の説明をお願いいたします。

事務局

それでは、議案書の 12 ページをご確認ください。
報告第 229 号「現況証明願について」、今回 4 件ございました。内容を確認の上、証明を発行いたしましたので、ご報告いたします。以上となります。

議長

ただいまの報告第 229 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

特に質疑ないようですので、進行します。

次に、報告第 230 号について事務局の説明をお願いいたします。

事務局

それでは、議案書の 14 ページをご確認ください。

報告第 230 号「農地法第 4 条第 1 項第 8 号の規定による届出について」、4 件ございました。事務局長専決により届出書を受理いたしましたので、ご報告いたします。以上となります。

議長

ただいまの報告第 230 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

特に質疑ないようですので、進行します。

次に、報告第 231 号について事務局の説明をお願いいたします。

事務局

それでは、議案書の 16 ページをご確認ください。

報告第 231 号「農地法第 5 条第 1 項第 7 号の規定による届出について」、今回 5 件ございました。事務局長専決により届出書を受理いたしましたので、ご報告いたします。以上となります。

議長

ただいまの報告第 231 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

特に質疑ないようですので、進行します。

次に、議案審議に入ります。議案第 116 号について審議します。農地法第 3 条の規定による許可申請については、農地利用最適化推進委員も現地調査に立ち会っておりますので、事務局の説明後に農地利用最適化推進委員の報告もお願いをしたいと思います。では、事務局の説明をお願いいたします。

事務局

それでは、議案第 116 号について説明いたします。議案書の 17 ページから 22 ページとなります。では議案書の 18 ページをお開きください。

議案第 116 号「農地法第 3 条の規定による許可申請について」は、2 件の申請がございました。

整理番号 1 番につきまして、議案書の 20 ページをお開きください。申請のありました豊見城市字饒波 477 番 1 につきましては、農地法第 3 条第 2 項の各号に該当しないことから、許可相当ではないかと思われれます。

整理番号 2 番につきまして、議案書の 22 ページをお開きください。申請のありました豊見城市字翁長 299 番につきましては、農地法第 3 条第 2 項の各号に該当しないことから許可相当ではないかと思われれます。なお、今回の申請に当

たつて、新規に許可申請する農地及び既に耕作する権利がある土地について耕作がなされているか確認するため、農地利用最適化推進委員にて現地調査を行いました。調査結果について大城委員から報告をお願いいたします。

大城推進委員

それでは、令和5年8月15日に行いました現地調査の結果について報告します。

整理番号1番について、申請地及び経営地を効率的に利用して耕作の事業を行うことを確認しました。

整理番号2番について、申請地及び経営地を効率的に利用して耕作の事業を行うことを確認しました。以上です。

議長

では、事務局の説明と農地利用最適化推進委員の報告が終わりました。

初めに、整理番号1番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号1番については、農地法第3条第2項各号に該当しないことから、許可することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号1番については許可することに決定しました。

次に、整理番号2番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号2番については、農地法第3条第2項各号に該当しないことから許可することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号2番については許可することに決定しました。

次に、議案第117号について審議します。引き続き農業経営を行っている旨の証明書の発行については、農地利用最適化推進委員も現地調査に立ち会っておりますので、事務局の説明後に農地利用最適化推進委員の報告もお願いしたいと思っております。

事務局

それでは、議案第 117 号について説明いたします。議案書の 23 ページから 25 ページとなります。

この証明書は租税特別措置法第 70 条の 6 第 1 項の規定による相続税の納税の猶予を引き続き受けるために必要な書類となります。相続税の納税猶予については、農地を相続により取得した農業相続人がその農地で引き続き農業を営む場合、一定の条件で農地に係る相続税の納付を猶予するというものです。なお、相続税の納付猶予を受けている土地で 20 年間農業経営を継続していた場合には、相続税が免除されます。今回の証明書は那覇税務署へ引き続き農業経営を行っている旨を 3 年ごとに報告する必要があり、その報告のための書類となります。対象地の利用状況を確認するため、農地利用最適化推進委員とともに現場確認を行いました。

議案書の 25 ページをお開きください。確認のありました農地については、証明日から遡って 3 年間を引き続き農業を行っている期間として証明することをお諮りします。なお、農地利用最適化推進委員の大城委員から利用状況の報告をお願いします。

大城推進委員

それでは、令和 5 年 8 月 15 日に行いました現地調査の結果について報告します。
照会のあった農地について、畑として利用していることを確認しました。以上です。

議長

事務局の説明と農地利用最適化推進委員の報告が終わりました。
それでは委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いします。

(2 番委員挙手)

議長

上原委員。

2 番委員

推進委員も見た、現地確認しているみたいなんですけれども、写真を見るとそうでもないような気がするんですけれども、ちゃんと耕作されているのか。写真が古過ぎるのか、どちらかでしょうか。

議長

説明をお願いします。

事務局 こちらについてなんですけれども、推進委員とともに当初現場を見た際には、サトウキビがまだ生えている状況であつたりとかということで、ちゃんと収穫がされていなかった状況があつたりしたということで、何とかその指導をさせていただいて、耕作の管理をするようなことで、耕作した後、また現状と異なる状況に今なっている状態になります。

2 番委員 分かりました。ありがとうございます。

議長 よろしいですか。ほかにはいらっしゃいませんか。
これより採決に入ります。
議案第 117 号については、引き続き農業経営を行っていると認められることから、証明書を発行することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長 異議なしとのことですので、議案第 117 号については証明書を発行することに決定しました。
次に、議案第 118 号について審議します。事務局より現場調査の報告と併せて議案の説明を求めます。

事務局 それでは、議案書の 27 ページをご確認ください。
議案第 118 号「農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請について」、3 件ございました。申請内容につきましては記載のとおりとなります。それでは、申請案件についてご説明いたします。
整理番号 1 番につきまして、28 ページをお開きください。申請のあつた土地は豊見城市字瀬長 138、転用目的は貸駐車場。当該申請地は農地法第 4 条第 6 項の各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えられます。
続いて整理番号 2 番につきまして、32 ページをご確認ください。申請のあつた土地は豊見城市字与根 306 の 2、306 の 10、転用目的は貸駐車場、当該申請地は農地法第 4 条第 6 項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えられます。
整理番号 3 番につきまして、36 ページをお開きください。申請のあつた土地は豊見城市字名嘉地 180 の 1、転用目的は貸駐車場、当該申請地は農地法第 4 条第 6 項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えられます。
続いて現地調査の結果をご報告いたします。

整理番号 1 番の申請地につきまして、瀬長地区の住宅地域に近接し、農地の広がり 10ha 未満の農地となっております。現場は耕起されておりましたが、作物が植えられていない休耕状態、一部原野状態の様相でした。現地の境界、周辺の被害防除等については事業計画及び排水処理計画により特に問題ないと考えられます。

整理番号 2 番の申請地は、与根地区の住宅地域に近接し、街区の面積に占める宅地等の面積の割合が 40% を超える農地となっております。現地の境界、周辺への被害防除等については事業計画及び排水処理計画により特に問題ないと考えられます。

整理番号 3 番の申請地について、那覇空港自動車道名嘉地 I C の出入口からおおむね 300m 以内の区域にある農地です。現場は耕起されておりましたが、作物が植えられていない休耕状態です。現地の境界、周辺への被害防除等については事業計画及び排水処理計画により特に問題ないと考えられます。

議案第 118 号について、説明は以上となります。

議長

事務局の説明が終わりました。

議案第 118 号については 1 件ずつ審議します。

初めに整理番号 1 番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号 1 番については、農地法第 4 条第 6 項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号 1 番については、許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。

次に整理番号 2 番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号 2 番については、農地法第 4 条第 6 項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号 2 番については、許可相当として沖縄県

知事へ進達することに決定しました。

次に整理番号 3 番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号 3 番については、農地法第 4 条第 6 項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(休憩の声あり)

議長

休憩します。

休憩 午後 1 時 54 分

再開 午後 1 時 55 分

議長

再開します。

ほかにいらっしゃいませんか。これより採決します。

整理番号 3 番については、農地法第 4 条第 6 項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号 3 番については、許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。

次に議案第 119 号について審議します。事務局より現場調査の報告と併せて議案の説明をお願いいたします。

事務局

それでは、議案書の 41 ページをお開きください。

議案第 119 号「農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について」、4 件ございました。申請内容につきましては記載のとおりとなります。それでは申請案件についてご説明いたします。

整理番号 1 番につきまして 42 ページをお開きください。申請のあった土地は豊見城市字与根 338 の 4、338 の 6、338 の 7。転用目的は駐車場。当該申請地は、農地法第 5 条第 2 項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えられます。

整理番号 2 番につきまして 46 ページをお開きください。申請のあった土地は豊見城市字翁長 816 の 3。転用目的は駐車場。当該申請地は農地法第 5 条第 2

項各号に該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えられます。

整理番号 3 番につきまして 50 ページをお開きください。申請のあった土地は豊見城市字与根 164-26。転用目的は一般住宅。当該申請地は、農地法第 5 条第 2 項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えられます。整理番号 4 番につきまして 53 ページをお開きください。申請のあった土地は豊見城市字高安 236 の 1、241 の 1。転用目的は資材置場。当該申請地は農地法第 5 条第 2 項各号に該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えられます。

続いて現地調査の結果をご報告いたします。

整理番号 1 番の申請地につきまして、与根地区の都市機能を有する施設が連たんする農地となっております。現場の与根 338 の 4、338 の 7 は既にアスファルト舗装がされており、違反転用案件として始末書を受領しております。以前の隣地の許可時に誤って業者が造成したとのことでした。現地の境界、周辺の被害防除等については事業計画及び排水処理計画により特に問題ないと考えられます。

次に整理番号 2 番の申請地につきまして、翁長地区の住宅地域に近接し、街区の面積に占める宅地等の面積の割合が 40% を超える農地となっております。現地は既に砂利敷造成しており、違反転用案件として始末書を受領しております。地主が誤って造成したとのことでした。現地の境界、周辺への被害防除等については事業計画及び排水処理計画により特に問題ないと考えられます。

次に整理番号 3 番の申請地につきまして、与根地区の住宅地域に近接し、街区の面積に占める宅地等の面積の割合が 40% を超える農地となっております。現地の境界、周辺の被害防除等については事業計画及び排水処理計画により特に問題ないと考えられます。

次に整理番号 4 番の申請地について、高安地区の市街化地域に近接し、農地の広がり 10ha 未満の農地となっております。現場は耕起されておりますが、作物が植えられていない休耕状態でした。現地の境界、周辺の被害防除等については事業計画及び排水処理計画により特に問題ないと考えられます。

議案第 119 号について、説明は以上となります。

議長

ありがとうございます。事務局の説明が終わりました。

議案第 119 号については 1 件ずつ審議します。

初めに整理番号 1 番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号 1 番について、農地法第 5 条第 2 項各号に該当しないことから、許可

相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号 1 番は許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。

次に、整理番号 2 番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号 2 番について、農地法第 5 条第 2 項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号 2 番は許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。

次に、整理番号 3 番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号 3 番について、農地法第 5 条第 2 項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号 3 番は許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。

次に、整理番号 4 番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号 4 番について、農地法第 5 条第 2 項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号 4 番は許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。

次に、議案第 120 号について審議します。事務局より現場調査の報告と併せて議案の説明をお願いいたします。

事務局

それでは、議案書の 63 ページ、先ほどの差替え分をご確認ください。
議案第 120 号「一時転用承認申請について」、今回 1 件ございました。申請内容につきましては記載のとおりとなっております。申請案件についてご説明いたします。
64 ページをお開きください。申請のあった土地は豊見城市字翁長 122 の 1。転用目的は資材ヤード。申請地は翁長地区の住宅地域に近接した農地となっております。現場は耕作されていない休耕地となっております。当該申請地は農地法第 5 条第 1 項第 1 号の許可を要しない転用に該当し、事業完了後の農地への復元が見込まれることから承認相当ではないかと思われます。
議案第 120 号について、説明は以上となります。

議長

事務局の説明が終わりました。
それでは委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。
質疑なしと認めます。これより採決します。
議案第 120 号については、承認条件を付して許可することにご異議ありませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、議案第 120 号については、承認条件を付して許可することに決定しました。
休憩します。

休憩 午後 2 時 06 分

再開 午後 2 時 06 分

議長

再開します。
次に協議第 33 号について審議します。事務局の説明をお願いいたします。

事務局

協議第 33 号については、ここに農林水産課が見えていますので、農林水産課の職員で説明します。よろしく申し上げます。

農林水産課 すみません、座って説明させていただきます。農林水産課、神山です。よろしくお願ひします。

今回、農地中間管理事業の推進に関する法律に基づく農用地利用集積等促進計画案の策定が1件ありましたので、説明いたします。68ページから72ページが資料になります。

70ページをお開きください。貸し手、借り手はご覧のとおりとなっております。利用権を設定する農地の地番は名嘉地206番地1、2,180㎡、設定する利用権は使用貸借権で、存続期間は公告の日から6年10か月となっております。また、去る8月15日火曜日に農地利用最適化推進委員の皆さんとともに現地確認を行い、良好と評価いただいたところです。説明は以上となります。

議長 協議第33号について、説明が終わりました。協議第33号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

(4番委員挙手)

議長 當間委員。

4番委員 これは、ハウスはどれぐらいの面積あるんですか。

農林水産課 72ページをお願いします。申し訳ないです、ハウスの面積までは確認していませんが、パイプハウスで写真の赤い部分が今回農地中間管理事業による利用権設定となっております。全体で2,220㎡あるんですが、この黄色い部分が農業用施設、倉庫になっていきますので、その分を差し引いた2,180㎡が今回の申請となっております。すみません、ちょっとハウスの面積までは把握していません。

4番委員 分かりました。

議長 よろしいですか。ほかにいらっしゃいませんか。

これより採決します。

協議第33号については、豊見城市長に対して適正であると回答することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長	<p>異議なしとのことですので、協議第 33 号については、豊見城市長に対して適正であると回答することに決定しました。</p> <p>休憩します。</p> <p>休憩 午後 2 時 10 分</p> <p>再開 午後 2 時 10 分</p>
議長	<p>再開します。</p> <p>次に協議第 34 号について審議します。事務局の説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>協議第 34 号についても農林水産課の職員が説明しますので、よろしくお願ひします。</p>
農林水産課	<p>農林水産課の屋良です。よろしくお願ひします。座って説明させていただきます。</p> <p>協議第 34 号について説明させていただきます。ページは 73 ページとなっております。今回は農業経営基盤強化促進法等の一部改正に伴い、既に作成されております市の基本構想を変更するための意見聴取となっております。よろしくお願ひします。</p> <p>それでは 74 ページをご覧ください。今回の変更点については主に 5 つございます。1 つ目は、基本構想中の項目第 3 の農業を担う者の確保及び育成に関する事項等の追加。2 点目は、項目第 4 の 2 の(2)の追加。3 点目は、項目第 5 の②法第 18 条第 1 項、協議の場の設置方法。法第 19 条第 1 項に規定する地域計画の地域の基準、その他法第 4 条第 3 号第 1 号に掲げる事業に関する事項の追加。4 点目は、農地利用集積円滑化事業に関する事項の削除。5 点目は、項目第 5 の 4 の農業協同組合の行う農作業の委託のあっせんの促進、その他の委託を受けて行う農作業の実施の促進に関する事項(3)の追加となっております。そのほかの変更については軽微な文言の変更となっておりますので、説明は省略させていただきます。いずれの変更事項についても沖縄県が作成した素案を基に変更を行っており、資料 75 ページ以降は新旧対照表となっております。沖縄県の素案を参考にしているものについては赤字にて表記し、独自の変更については青字による表記としております。</p> <p>それでは 1 点ずつご説明をさせていただきます。まず、変更点第 1 点目の項目第 3 の農業を行う者の確保及び育成に関する事項について説明させていただきます。資料の 87 ページをお開きください。項目第 3 においては、就農希望者の支援の内容となっております。沖縄県の素案においては、研修の実施、農業</p>

機会のあっせん、就農相談員の設置などが記載されておりますが、本市変更案では、情報提供や相談対応といったサポート内容にとどめております。

それでは、続いて変更点第2点目の第4の2の(2)の追加についてご説明いたします。91ページをお開きください。こちらに関しては地域計画の策定を通じ、地域の合意形成を図りながら農地の集約化を進めていくことの内容が記載されています。この変更内容については、沖縄県の素案を一部変更して追加を行いました。

続いて、変更点3点目の第5の②について説明します。107ページをお開きください。この第5の②においては、地域計画策定に向けた協議の場の設置方法、地域計画の区域基準などが記載されております。まず、地域計画に向けた協議の設置方法としましては、開催時期を農業委員会と協議の上設定すること、参加者については農業者、市、農業委員会、農地利用最適化推進委員、農地中間管理機構、農業協同組合、沖縄県等とその他の関係者とし、問合せ窓口については本市の農林水産課としています。地域計画の区域基準については、人・農地プランの実質化が行われている区域を基に、農業振興地域内の農用地等が含まれるよう設定することとしている内容としています。

続きまして、変更点4点目の農地利用集積円滑化事業に関する事項の削除について説明します。こちらについては、沖縄県の基本方針に合わせて現行の基本構想第4の2及び第5により、この事業に関する事項について削除を行いました。

続いて、変更点5点目の第5の4、農業協同組合が行う農作業委託のあっせん、その他委託を受けて行う農作業の実施の促進に関する事項の(3)の追加について説明いたします。115ページをお開きください。こちらに関しては農作業の受委託を促進するための環境整備についての内容となっております。こちらについては、沖縄県の素案どおりに追加を行いました。

以上、主な変更箇所の説明となります。今後のスケジュールとしては、変更案について沖縄県と協議を行い、同意を得た後に9月末に公告することとなっております。以上で説明を終了させていただきます。

議長

協議第34号について、説明が終わりました。

協議第34号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

(4番委員挙手)

議長

當間委員。

議事録署名委員

議長

瀬長 澄子

6番委員

金城 朝之

7番委員

比嘉 強